

## 地質調査所作成ビデオの紹介

地質調査所では、工業技術院の成果普及活動の一貫として、地球科学に関する各種ビデオを作成してきています。リストと申込方法を紹介いたしますのでご利用ください。

### 地質調査所作成ビデオ一覧

(番号、長さ、題名、内容の概要の順です)

- F001\*\* **けい光X線分析用試料の作り方**  
地質試料をけい光X線分析により精密化学分析を行うための試料作成法の紹介
- F002\* **筑波山周辺の鉱物産地を訪ねて**  
深成岩の貫入により様々な珍しい鉱物を産する筑波山周辺の鉱物産地の紹介
- F003\* **地質構造のシミュレーション実験—地下資源探鉱への応用—**  
地質の構造の成因を明らかにするためのコンピュータや粘土によるモデルを用いたシミュレーション実験の記録
- F004\* **活断層から大地震をさぐる**  
地震予知のための活断層のメカニズムや活動度の調査の紹介
- F005\* **地下水による地震予知**  
地震予知のための地下水のテレメーターの観測の紹介
- F006\* **偏光顕微鏡の世界**  
偏光顕微鏡の原理説明、これを用いた深成岩、火山岩、変成岩等の映像の紹介
- F007\* **地熱エネルギー—地熱情報データベースシステム—**  
地熱エネルギー研究開発により得られたデータの管理、解析システムの紹介
- F008\*\* **鉱床探査—茨城県高取タングステン鉱床—**  
タングステン鉱床の産状、成因、探査法、選鉱の紹介
- F009\*\* **地質図—大地の素顔—**  
5万分の1縮尺の地質図が完成するまでの

過程とその活用方法の紹介

- F010\*\* **地下を探る—物理探査—**  
地下資源の開発、地震、噴火等の防災、土木建設等に貢献する物理探査の紹介
- F011\*\* **伊豆大島火山1986年の噴火**  
伊豆大島火山のこれまでの噴火・発達史および1986年の大噴火の解説
- F012\*\* **植物化石から環境を探る**  
植物が化石になるまでの過程、化石を採集してから同定までの作業工程を紹介
- F013\* **地球の歴史と年代測定**  
放射性同位元素を利用した年代測定法を中心に、原子の話から45億年の地球の話までの解説
- F014\*\* **地熱資源を探る**  
地熱エネルギーをどのように探査し、そのエネルギーがどのように利用されているかを、体系的に紹介
- F015\*\* **雲仙・普賢岳—1990年からの噴火と観測—**  
1990年から始まった雲仙岳の噴火の経過、およそ50万年前からの雲仙火山の成長の概略、地質調査所による今回の噴火の観測体制および得られた成果の概略の紹介

### 申込方法

取扱は、基盤技術研究促進センターが行います。

#### 1. ビデオテープの提供方法

##### (1) 販売

販売するビデオテープは、お客様のご注文をお受けしてから発送するまでに、若干の期間(1~2週間)を要しますので、予めご了承ください。

##### (2) 貸出

貸出のためのビデオテープは、貸出中などで、在庫がない場合もあり、お待ちいただくことがありますのでご了承ください。なお、ご使用期間は7日以内とさせていただきます。

## 2. ビデオテープの種類

- (1) 販売：VHS、 $\beta$ があります。
- (2) 貸出：VHSは、全巻あります。 $\beta$ については、事前にご確認ください。

## 3. 申込方法

窓口にお越しいただくか、または申込書の郵送、ファクス等によりお申し込みください。申込書には、住所、氏名、電話番号、ビデオテープのタイトル・番号、料金支払方法、受け渡し方法、使用目的、VHS・ $\beta$ の別等をご記入ください。

## 4. ビデオテープの受け渡し

窓口、あるいは郵送(郵便小包)により、お渡しいたします。

## 5. 料金

- (1) 販売：\* 20分ものテープ 8,900円  
\*\* 30分ものテープ 9,800円
  - (2) 貸出：一律 1,400円
- 販売・貸出とも上記金額に、消費税 3%を加えさせていただきます。

## 6. 料金の支払方法

- (1) 現金支払い：代金と引替えにお渡しいたします。
- (2) 銀行振込み：お客様のお振り込みにより、現品を送料着払いにて郵送いたします。

振込先：住友銀行東京公務部  
普通預金 口座番号897967  
基盤技術研究促進センター情報提供口

## 7. 郵送料、振込手数料

郵送料は、発送・返送ともお客様にてご負担していただきます。また、銀行振り込みの場合の振込手数料もお客様負担とさせていただきます。

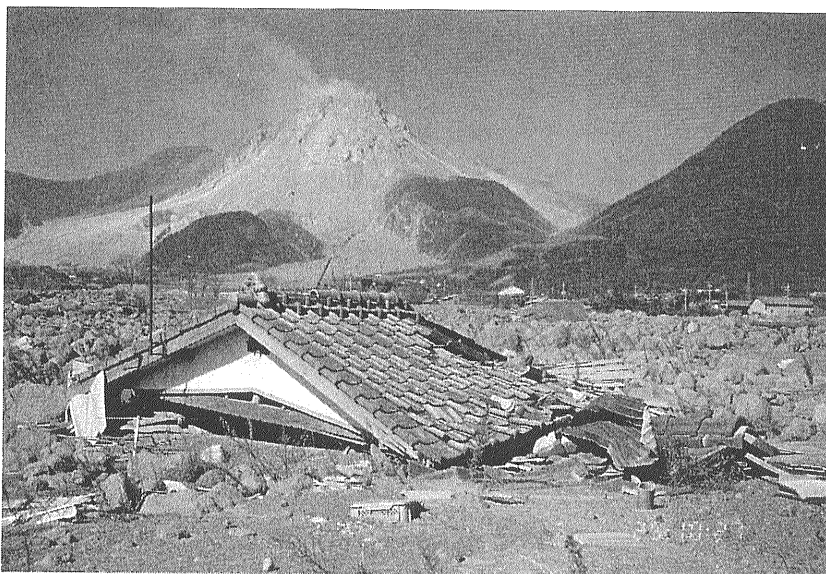
## 8. 問い合わせ先

〒107 東京都港区赤坂1-12-32アーク森ビル16階  
基盤技術研究促進センター  
研究業務部 技術情報課  
TEL 03-3505-6826 FAX 03-3505-6831

地質調査所窓口：統括研究調査官室

〒305 茨城県つくば市東1-1-3

TEL 0298-54-3721(FAX兼用)または54-3506



### [写真]

雲仙・普賢岳では、1991年5月20日の溶岩噴出開始以来4年間にわたってマグマの噴出が続いた。山頂部の溶岩は約1億 $m^3$ 、山麓の火砕流等の堆積物は約2億 $m^3$ である。現在、下流域の土砂災害を防ぐための工事等が行われている。なお、噴火の経緯等は前頁で紹介したF015に収録されている。